

学校通信	<h1>こだま</h1>	ひたちなか市立勝田第一中学校
臨時号		令和6年2月9日 発行
《誠実で知性に富み、活力あふれる生徒の育成》～人を大切にする教育を通して～		【在校生徒数】
未来（とおい）をみつめて現在（いま）を生きる！		1年生 230名
		2年生 232名
		3年生 222名

先月、実施いたしました学校をよりよくするためのアンケートへの御協力ありがとうございました。皆様からの貴重な回答をいただき、大変感謝しております。全職員で結果を共有し、今後の学校経営に生かして参りますので、今後ともよろしく願いいたします。以下、その結果と考察（一部）です。

学校をよりよくするためのアンケートについての集計結果

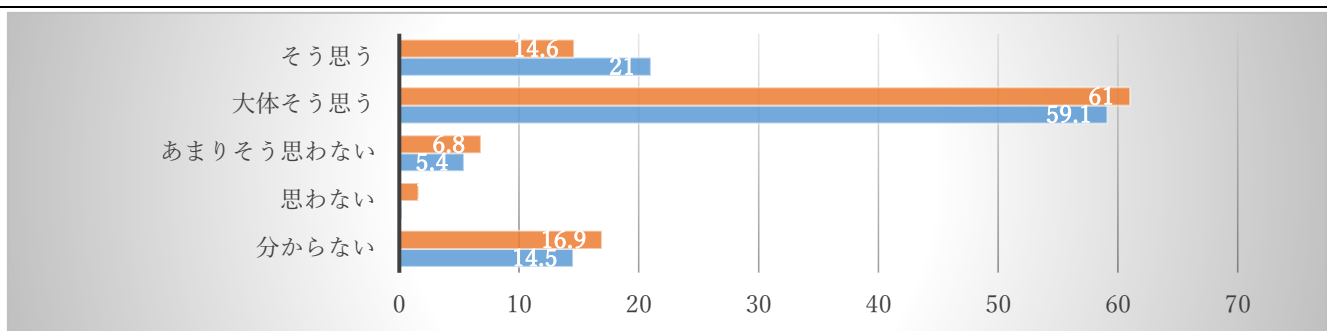
■回答件数

※前期…■、後期…■

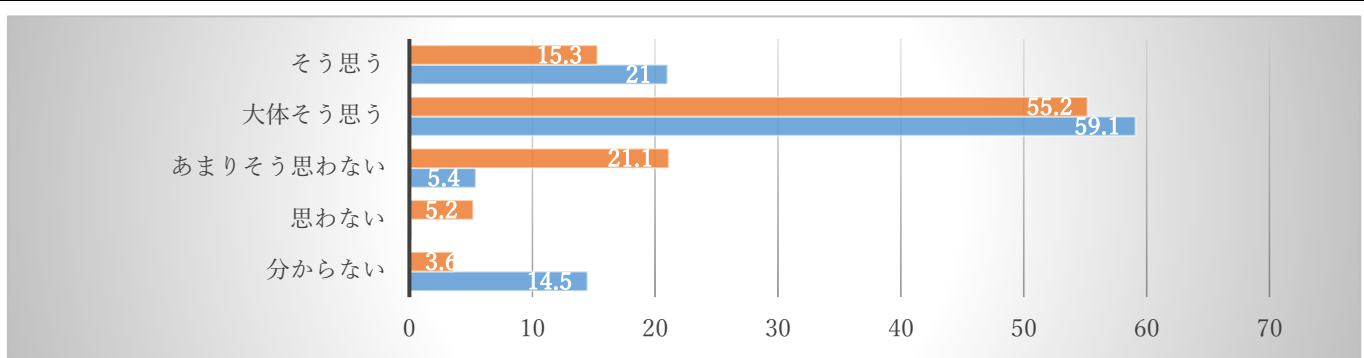
前期	後期																								
308 件	428 件																								
<p>お子様の学年を教えてください。(お子さんの学年全てにチェックをお願いします。)</p> <p>308 件の回答</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>件数</th><th>割合</th></tr> <tr><td>第1学年</td><td>136</td><td>44.2%</td></tr> <tr><td>第2学年</td><td>107</td><td>34.7%</td></tr> <tr><td>第3学年</td><td>76</td><td>24.7%</td></tr> </table>	学年	件数	割合	第1学年	136	44.2%	第2学年	107	34.7%	第3学年	76	24.7%	<p>お子さんの学年にチェックをお願いします。</p> <p>428 件の回答</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>件数</th><th>割合</th></tr> <tr><td>第1学年</td><td>177</td><td>41.4%</td></tr> <tr><td>第2学年</td><td>144</td><td>33.6%</td></tr> <tr><td>第3学年</td><td>111</td><td>25.9%</td></tr> </table>	学年	件数	割合	第1学年	177	41.4%	第2学年	144	33.6%	第3学年	111	25.9%
学年	件数	割合																							
第1学年	136	44.2%																							
第2学年	107	34.7%																							
第3学年	76	24.7%																							
学年	件数	割合																							
第1学年	177	41.4%																							
第2学年	144	33.6%																							
第3学年	111	25.9%																							

1 確かな学力の育成を図るために

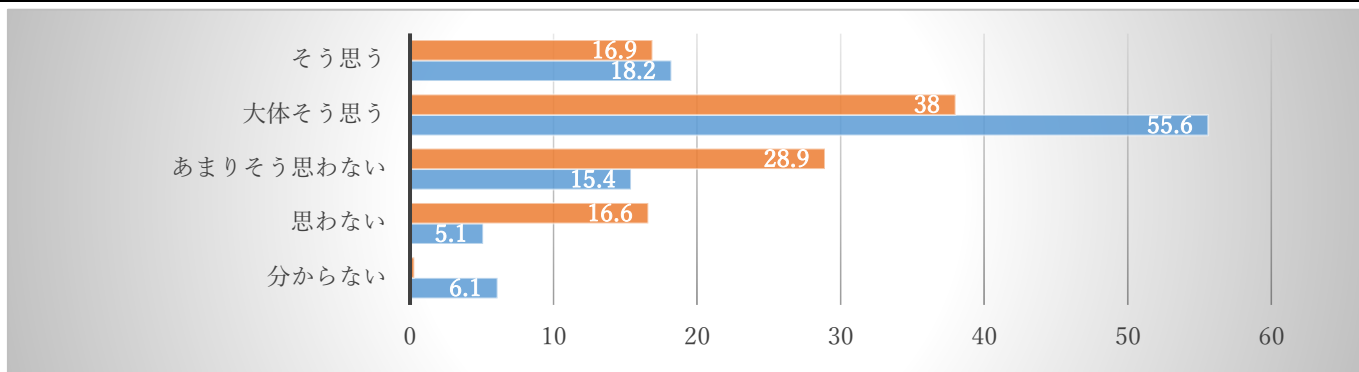
①教師は授業を工夫し（課題設定、発問、教材・教具、振り返り、ノート指導）、生徒に「分かる授業」を実施していると思いますか。



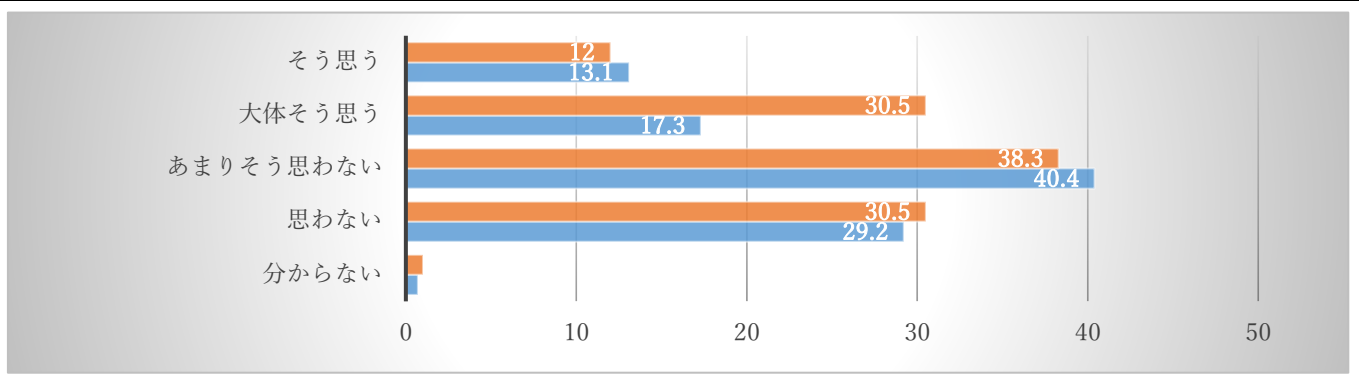
②お子様は、主体的に（自ら進んで）授業に取り組んでいると思いますか。



③お子様は、自主的に家庭学習を行う習慣が身に付いてきたと思いますか。



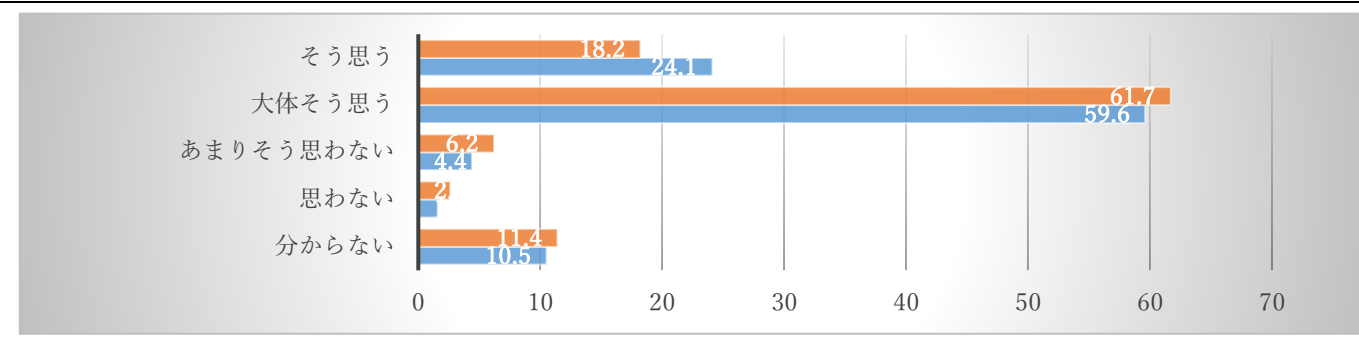
④お子様は、本を読む習慣が付いてきたと思いますか。



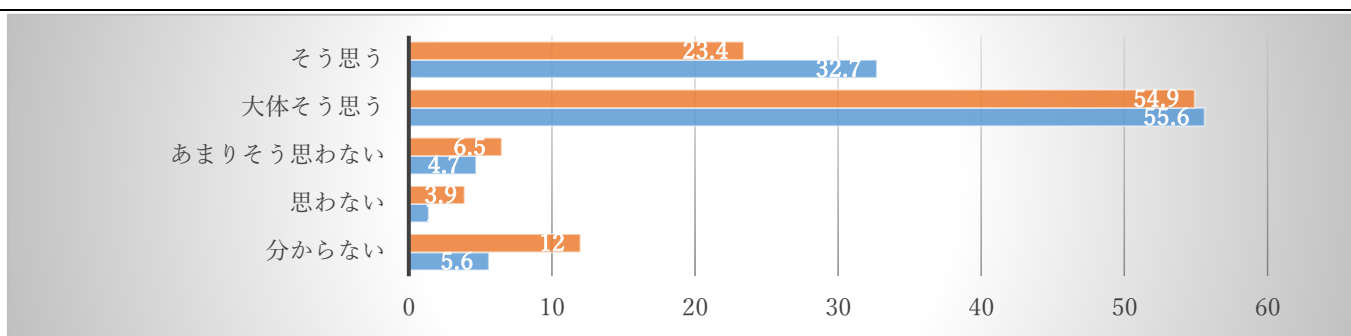
- ① 「教師の授業の工夫（課題設定、発問、教材・教具、振り返り、ノート指導）し、生徒に「分かる授業」の実施については、「そう思う」「大体そう思う」の合計が後期 80.1%と 8 割以上の肯定的な回答をいただきました。さらに、「そう思う」が、6.4 ポイント増加するというありがたいご意見をいただきました。今後も引き続き職員で研修を積んで参ります。
- ② 「主体的に授業に取り組んでいるか」については、「そう思う」「大体そう思う」の合計が前期 70.5%→80.1%と増加し、「あまりそう思わない」「思わない」の合計が前期 26.3%→5.42%と増加しました。主体性については、研究主任を中心に教科部員会等で共通理解を図ったり、生徒たちと共に主体的に授業に取り組む姿とはどういう姿なのかを全体で共有したりしながら、より主体的に取り組む生徒像を目指して、教職員一同研修を重ねて参ります。
- ③ 「自主的に家庭学習を行う習慣」については、肯定的な意見に関して、前期 54.9%→後期 73.8%と増加しており、お子さんの家庭での学習の取り組みに関して、大きな向上の跡が見られました。
- ④ 「本を読む習慣」については、「そう思う」「大体そう思う」のご意見が 前期と比較して 12.1 ポイント減少しました。今後、「本を読む」習慣については、改善の余地があると考えられます。職員で、検討を図って参ります。

2 生徒指導の推進と心の教育の充実を図るために

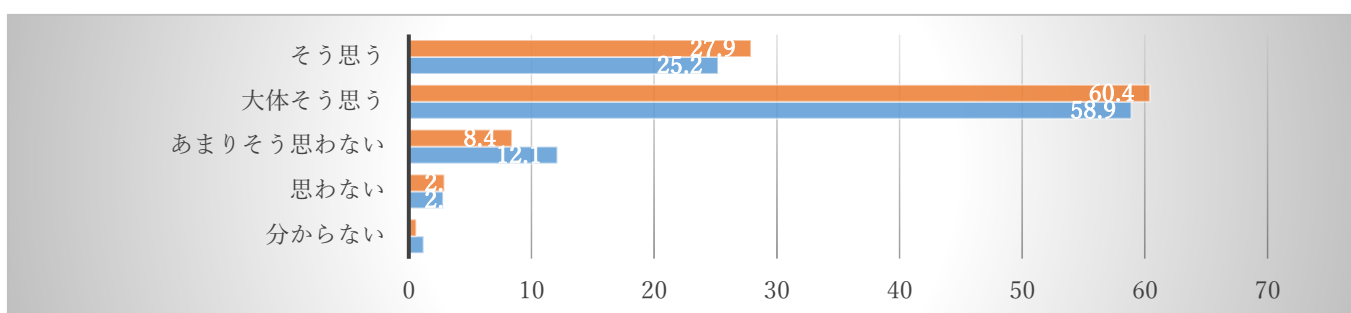
⑤教師は、生徒の間違った行動には適切に指導していると思いますか。



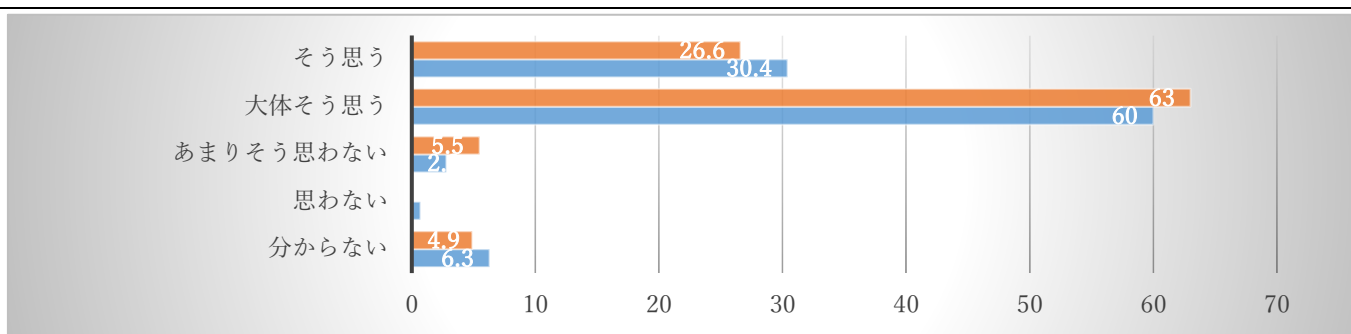
⑥教師は、生徒の悩みや相談、保護者からの相談に親身に対応していると思いますか。



⑦お子様は、基本的な生活習慣（あいさつ、身だしなみ、時間を守る等）が身に付いてきていると思いますか。



⑧学校は、生活アンケート、いじめアンケート、担任との二者面談、道徳の授業などを通して、いじめのない楽しい学校づくりを目指しておりますが、お子様は、友達や周囲の人の気持ちを考えて発言や行動をすることができていると思いますか。



⑤ 「間違っただ行動に対する適切な指導」については、全体的に見て約8割の肯定的な回答をいただいております。

⑥ 「教師の生徒の悩みや相談、保護者からの相談の親身な対応」については、これについても全体的に約8割を占めており、また、「そう思う」に関しては9.3ポイント増加しており、日頃、生徒に関わる立場としては大変励みになるありがたい回答です。しかし、否定的な意見も、前期と比較して増加傾向にありますので、今後も生徒の皆さんの気持ちを理解し、適切な対応ができるようにして参りたいと考えております。

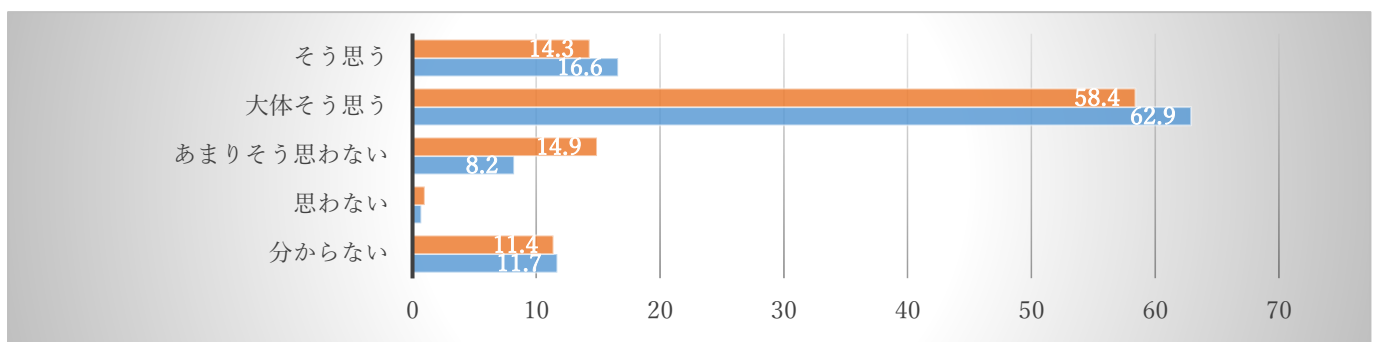
⑦ 「基本的な生活習慣」については、「そう思う」の回答が、前期と比較して減少しております。全体的に8割の肯定的なご回答をいただいておりますが、「あまりそう思わない」もわずかながら増えております。

特に、本校ではノーチャームを実施しております。生徒の自主的に時間を守る姿勢をより向上させるために、毎日の生活習慣の指導を続けて参ります。

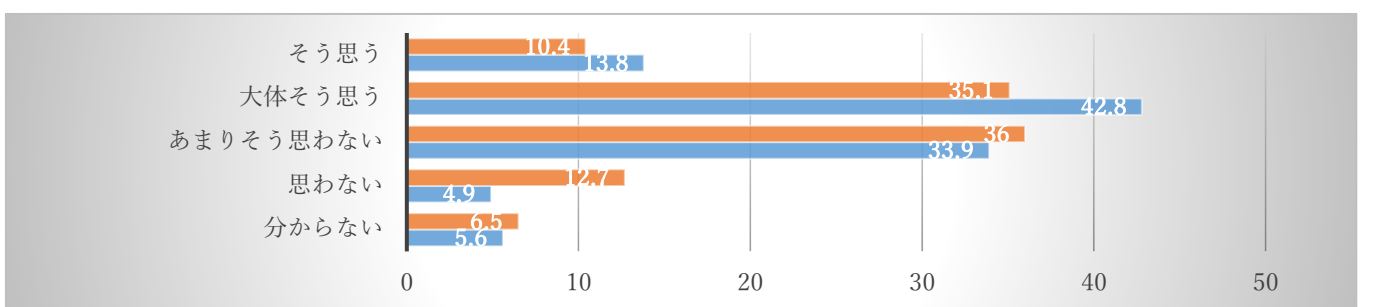
⑧ 「いじめのない楽しい学校づくり」についても、前期・後期ともに約9割の肯定的な回答をいただいております。今年度は、茨城県教育委員会の推進事業で「性的マイノリティの理解促進のための講話」(講師:NPO 法人 滑川友理先生)を実施しました。後期も肯定的な意見が、約9割を越えていましたので、今後も持続できるよう生徒に働きかけて参ります。

3 キャリア教育（一人一人の勤労観、職業観を育てる教育）の充実

⑨学校は、様々な機会を通して、お子様が将来、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしく生きていくための教育活動を行っていると思いますか。



⑩お子様は、進路学習により、将来への生き方に関心をもつようになってきたと思いますか。

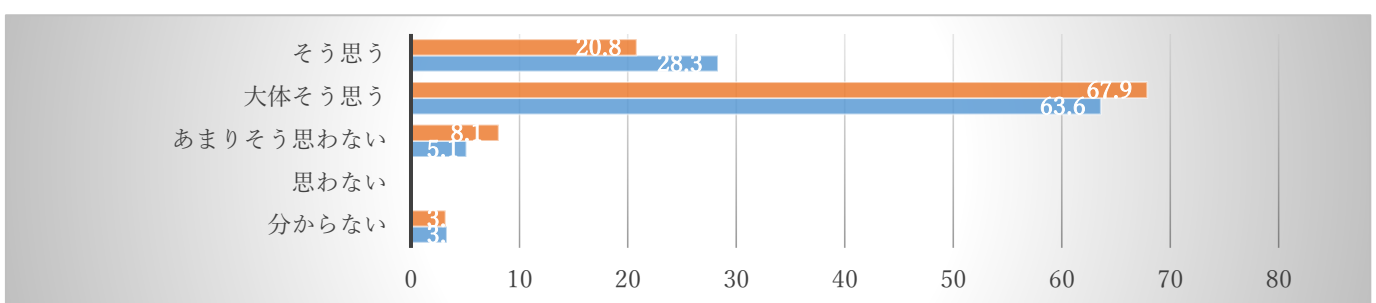


⑨ 「社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしく生きていくための教育活動」については、肯定的な回答が約8割となっております。

⑩ 「進路学習により、将来への生き方に関心をもつようになってきた。」という肯定的な回答が45.5%→56.6%となっておりますが、「あまりそう思わない」の意見も3割となっております。進路学習に関しては、キャリア教育や進路指導を充実させ、「将来への生き方」に対して関心をもちながら、日々、目の前の事にしっかりと取り組んでいけるような生徒の育成を目指して参ります。

4 保護者・地域との連携を図るために

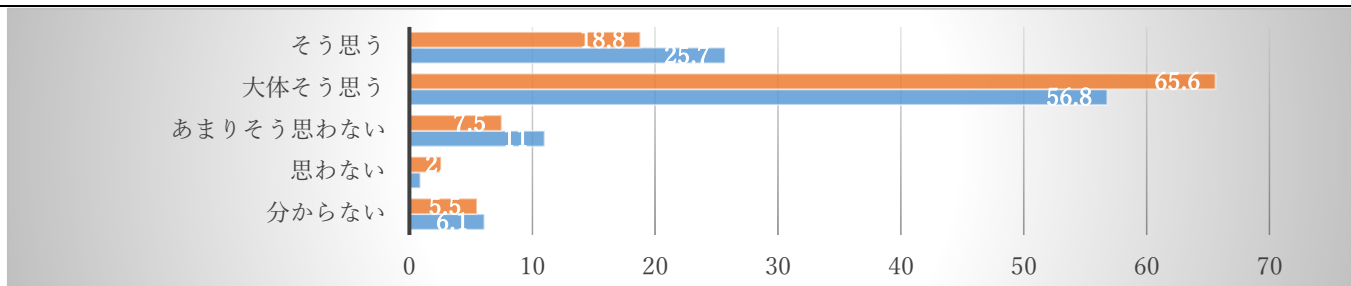
⑪学校は、学校通信の発行や、学校HP等を通して、学校の様子や雰囲気を伝える努力をしていると思いますか。



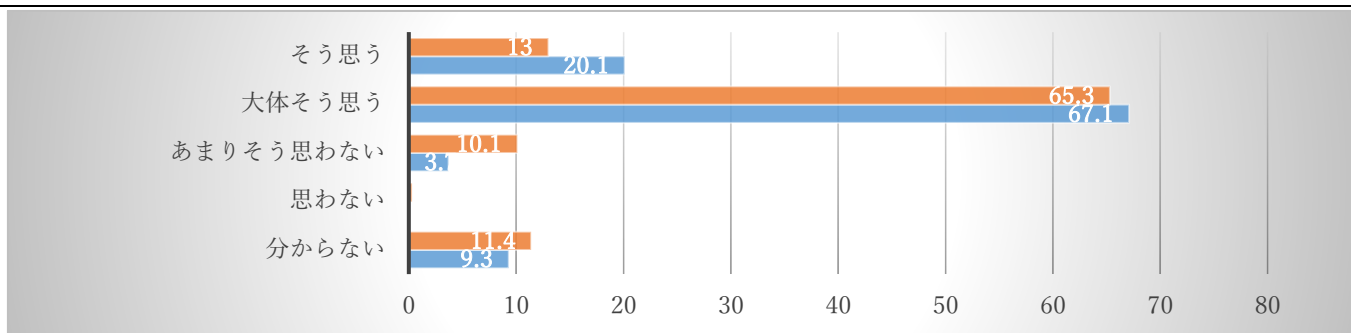
⑪ 「学校の様子や雰囲気を伝える努力」では、「そう思う」「大体そう思う」の回答の合計が約9割を超えています。特に、「そう思う」に関しては、7.5ポイント増加しており、肯定的なご意見をいただいております。今年度も、生徒が地域の様々な箇所で地域の皆様のお役に立ち、地域の皆様に貢献している様子もHPを通してお伝えして参りました。今後も、保護者や地域の皆様に一中生の日頃の頑張りや本校の魅力を発信して参ります。

5 たくましく生きるための健康と体力の向上を図るために

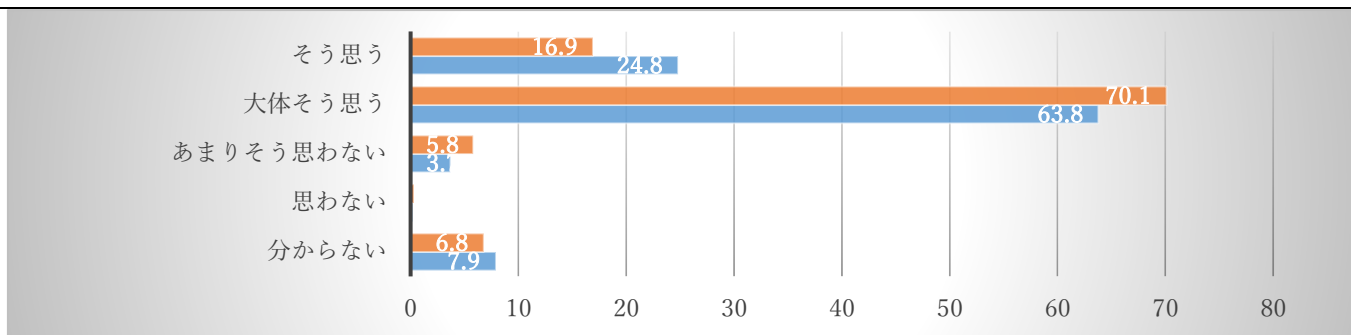
⑫学校は、部活動を通して、生徒の心身の健全な育成や豊かな人間性を育てていると思いますか。



⑬学校は、保健指導・講演会・健康相談等を通して、生徒健康への関心と意欲を高める教育に努めていると思いますか。



⑭学校は、登校指導・交通安全指導・避難訓練等を通して、生徒の安全への関心と意識を高める教育に努めていると思いますか。



⑫ 「部活動を通じた生徒の心身の健全な育成や豊かな人間性の成長を図る」について、と⑬「保健指導・講演会・健康相談等を通して、生徒健康への関心と意欲を高める」については、前後期ともに約9割の肯定的な回答をいただいております。特に、⑫の部活動に関しては、否定的な回答も約3.5ポイントとわずかながら増えているのも事実です。これは、木曜日の部活動がなくなり、全体的に部活動練習時間が減少していることに起因していると考えられます。他市町村でも平日の部活動時間の減少を推進している傾向にあります。練習時間は減っても、教職員一同、部活動の目的・目標についてしっかりと共通理解を図り、質の向上を目指して参りたいと考えております。

⑭ 「登校指導・交通安全指導・避難訓練等を通して、生徒の安全への関心と意識を高める教育についても、9割の肯定的な回答をいただいております。特に、「そう思う」に関して、後期は前期と比較して7.9ポイント増加しており、指導に当たる教職員の大きな励みとなります。

しかし、交通安全については、自転車通学の生徒が全校生徒の約6割を占めており、徒歩も含めて登下校時の交通安全については油断できないのが常となっております。危険な並列走行や飛び出し等についても、地域の方々や保護者の方にご指摘を受けていることも事実です。

校内放送での全生徒への呼びかけや毎月、教職員による登下校時の立哨指導、下校時も危険箇所への立哨指導を行っておりますが、今後も徹底して参ります。

■後期自由記述回答（○は肯定的なご意見、●は課題提起のご意見）

○クラスや先生のお話もたくさん聞きますが、とにかく学校が楽しいと話しています。

○学級でも部活でも先生方には愛情のあるご指導をいただきありがとうございます。部活動においては今しかできない素晴らしい経験をたくさんさせていただき感謝しています。

○面談時、親の前で自分の意見を先生に伝えることで、目標や意欲が湧くので有り難い機会でした。話を聞いてくれる先生がいることで、本人も安心して集団生活を学んでいます。ありがとうございました。

○子どもが、長欠傾向になりますが、担任の先生が子どもの状況を理解しようとこまめにご連絡下さり、寄り添って頂いています。「いつでもいい、焦らずゆっくり、自分のペースで」と子どもに声をかけてくださることで、私もだいぶ救われています。他の先生との交渉や登校についての対応も配慮してくださり、学校全体がイレギュラーな生徒に対する理解と受け入れ体制があることを感じます。本当にありがとうございます。

○音楽の授業で、琴に触れたことが楽しかったようです。日常で体験できないことができる学校は、良いと思いますし、そこから、興味や世界がますます広がると思いました。

○この前の三者面談で担任の先生は親の気持ちにも子供の気持ちにも寄り添ってくれてすごくいい先生に出会えて良かったなぁと感じました。これからもよろしくお願い致します。

○校長先生の、対応は素晴らしいです。生徒にも親にも寄り添いモード!!校長先生のお陰で、子ども母も心が救われました。本当に、一中に入学して良かったと思っています。

○先生方には大変お世話になっております。英語プレゼン参加の際には、夏休みにもご指導をありがとうございました。創輝祭でバンドの演奏をするために、機材や音響でご尽力くださり、感謝しております(実現できないだろうと親は思っていました)。

○部活動も3年間続けることができたのも顧問の先生方に恵まれたおかげです。何度か校内で怪我をし、保健室の先生方にも大変お世話になりました。先生方のご指導のおかげで、充実した3年間を過ごせたことを心から感謝しております。

○先生方のおかげで、部活動、様々な学校行事などを通して、息子は三年間の中学校生活を元気に楽しく過ごしていました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

○中々難しい子ですが、子供のペースに合わせて寄り添った対応をして頂き感謝しております。

→たくさんの肯定的なご意見ありがとうございます。生徒の指導に当たる教職員の励みとなります。今後も生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう共通理解をもって指導に当たって参ります。

〈交通安全について〉

●自転車のマナーが悪いです。一列走行は守ってほしい。

→今後も全体を通して、指導を続けて参ります。

〈C4thについて〉

●土日祝のC4thの入力時間を一日中にして欲しいです。学校の電話は締め切られ、休みの連絡が入れられず、とても困っています。データ上の管理で、先生方の働き方改革には影響がないのであれば、どうか、改善をお願いします。

●H&Sの連絡が不便。他校では24時間連絡できるようになっていますが、一中は連絡するのが7:00~8:10の間のため、連絡しづらいです。欠席以外の、その他の連絡という項目があるといいと思います。→今後、教職員とも話し合い検討して参ります。変更等ありましたら、C4th等でお知らせいたします。

●写真やDVD等、期日が短く、取り返しのつかない連絡事項は、C4thの方でもプリントを配りました。と連絡が欲しいです。毎月の、学年へのおたよりもアプリにてPDF配信して頂けると助かります。

何卒、よろしくお願いいたします

→今後、各学年の学年主任の意向も聞きながら、改善に向けて話し合っ参ります。

〈進路指導について〉

●いつもご指導を賜り有難うございます。可能であれば、早い段階からどのような高校の選択肢があり、それぞれの高校の特徴など、進路について具体的なイメージを持てるような機会を設けて頂けたらと思います。また先輩方から進路についてのアドバイスや、その学校の特徴などを伺う機会が得られたら、漠然としている勉強の意義が目標に変わるのではないかと思います。宜しくお願い致します。

●中学校で行われる高校説明会に、進路学習の一貫として3年生だけでなく他学年も出席できるようにしたほうが現実的に考えることができるのではないかと思います。

→ご指摘の通り、早い段階から、進路について見通しをもち、具体的なイメージをもつということは、とても大切なことです。貴重なご意見ありがとうございます。キャリア教育の指導方針と繋げながら、今後も検討して参ります。

先輩方からのアドバイスに関しては、例年、県立高校入試日に勝田一中の先輩方を本校体育館に招待し、2年生が「先輩方の話を聞く会」を催しております。今年度も2月下旬の入試日に、例年通り開催する計画です。

〈学習について〉

●毎日の自主学習を宿題として取り組んでいて、毎日やるという習慣は身に付いてきていると思います。ただ、内容は本当に必要なことなのかどうか疑問に思うこともあります。ノートに書かない勉強や、問題集に書き込むものやタブレット学習などもあるので、その子に合った勉強をするのが一番なのかなと思います。

→ひたひたなか市教育委員会の指導方針として、ICT活用の推進を行っております。タブレットの効果的な活用については授業中、十分に行っておりますが、今後は自主的な有効活用方法について、校内研修を通して、教職員の共通理解と生徒への指導に努めて参ります。

●仕方がないかもしれませんが、塾などで予習している生徒は理解が早いのでわからない生徒は理解しないまま先に進んでしまう印象が参観のとき感じてしまいました。

●授業がわからないまま進んでしまうと後から追いつくことができません。なかなか自主的に聞きに行くことが出来ません。そういった生徒に対してフォローいただくことは今後可能なのでしょうか。

→生徒の理解状況に合った個別の対応については、今後も検討して参ります。しかし、放課後は部活動等もあり、時間の確保には苦慮していることも事実であります。生徒の学力保障に向けて、教職員と話し合いを重ねて参ります。

〈一中学生のきまりについて〉

●寒い時期でも朝は特にジャージ登校でもいいのではないのでしょうか。制服の意味はあるのでしょうか。

→服装については、学校の方から生徒達に「その場に応じた服装を」と話して参りました。

しかし、季節によっては柔軟性をもたせ、酷暑時には命や健康を守るという観点から、ジャージ登校可としてきた次第です。しかし、今後、保護者の皆様のご意見を取り入れながら柔軟性をもった対応を考えて参ります。

●通学靴は黒、紺色でもいいのではないのでしょうか。白色は汚れが目立ちすぎるため。

●一年前位に、ポニーテール、ツーブロックを解禁にするようなお話が上がっていたかと思いますがどうなっていますでしょうか？何故問題があるのか分かりません。派手でなければ良いのでは？ツーブロックにより、頭皮の病気に気がついたり、清潔感、床屋に頻繁に行かなくてよかったりというメリットが沢山あります。ご検討いただけましたら有り難く存じます。

→服装のきまりや靴など、また髪型のきまり(特に2ブロック)等の校則改正については、教職員と保護者

の方と生徒が納得のいく形で決定したいと考えております。生徒会とPTA 役員会等で話し合いをもちながら、進めていくことを考えれば、もう少しお時間をいただければと思います。長らくお待たせして申し訳ございませんが、どうぞご了承くださいませよう願いたします。

〈その他の事項〉

- 3年間お世話になりました。 コロナ禍で職場体験、学ぶフライデーができなかったことが、残念でした。 職業人の話を聞くのではなく、実際に体験することは、とても有意義なことなので、体験させてあげたかったなと思いました。
→新型コロナウイルス感染症の影響は大変大きく、様々な行事の制限をせざるを得ない状況でした。昨年5類になってからは、少しずつコロナ禍前の行事に戻りつつあります。3年生の生徒の皆さんには大変ご不便をおかけしました。今後の学生生活において、これまでできなかった行事も含めて、様々な経験を重ね、青春を謳歌していただければと思います。
- アンケートなのに、氏名記入はおかしいと感じました。 正直な意見を回答しづらいです。
→恐れ入りますが、「責任をもってのご回答」という意味で、今回から氏名のご記入をお願いしております。何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。
- 年度始めに配布いただく年間行事予定は、後期に予定が確定した時点か、後期にはいってから改めて後期分の予定を配布頂きたいです。仕事の兼ね合いで、休暇予定を早めに調整したく、c4thで配信頂けると助かります。
→ご迷惑をおかけして申し訳ございません。来年度への改善点として、掲げて参ります。
- 衛生面、保護者の負担軽減の観点から、給食当番の白衣の個人所有をご検討頂きたいです
→来年度の1年生から、給食当番の生徒に関しては、白衣は個人所有のものを持参することになりました。現在は、2、3年生に関しては、例年通りとなる予定ですが、保護者の方々のご意見を参考に検討して参ります。

※貴重な御意見ありがとうございました。

※勝田一中ホームページのおたよりコーナーで「学校だより臨時号」で公開する予定ですので、ご参考になさってください。